

善了寺ニュース2月号

今月の主なメニュー

- | | |
|----------|-------------|
| 1, 善了寺日記 | 3, お知らせ |
| 2, 行事案内 | 4, 還る家ともに日誌 |

発行責任：浄土真宗本願寺派
善了寺住職 成田智信
第247号
発行日：平成29年2月1日

善了寺日記

寒さが厳しい日々ですが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

新しい日が恵まれました。

みなさまと共に新しい御本堂をお迎えし、新しい年を迎えることができました。昨年の記事を読むと、まだ、引き渡し前で、内装がはじまったという感じを受け取ることができません。早いものです。あつという間に、時が過ぎていくような気がします。昨年の五月に御遷仏法要をおつとめさせて頂いてから、毎朝七時に朝のおつとめがあります。落慶法要までは、必死で何か、朝のおつとめを味わうということができませんでしたが、近ごろ、朝の空気やみなさんと共におつとめするという時間を味わうことが楽しみになってきました。

毎朝、数人の御門徒の方々と共に、お正信偈をおつとめさせて頂きます。雨の日も風の日も、お参りが絶えることがありません。人数にすれば一日五人、六人という感じですが、本当によくお参りくださりありがたいばかりです。

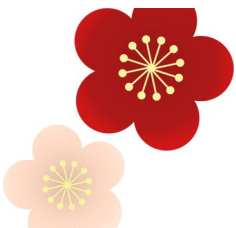
今冬場ですが、皆様のおかげで、床暖房など暖房効率のいい本堂をお迎えさせて頂き、快適な環境でお参りを頂く



ことができます。毎朝の積み重ねですが、ふと気が付かされることがあります。日の光の入り方が違っているのです。生活の中で、日の光を気にする時がどれほどあるでしょうか。ちょうど朝のおつとめが終わるころになると、本堂正面向かって左側の小窓から、朝日が差し込み阿彌陀如来様を照らし出します。(上の写真がイメージです) その美しいお姿に、お念仏申すばかりです。光に会うことは、たくさんの気づきを頂くことの一つになっています。ある朝ふと沸き起こる思いがございました。御本堂の真後ろの方のご法事をおつとめさせて頂いたことがご縁です。日ごろから、数人の方ばかりではなく、本堂の空席にはお浄土から多くの先人方が今ここに還り来て一緒におつとめしてくださっていると話しさせて頂いております。これは阿彌陀如来様の他力本願のはたらきです。私たちを、自己中心な迷妄の闇から救うため浄土に往生させるはたらき(往相回向)と、阿彌陀様と同じさとり功德をもって、人々を救うため浄土からこの世(穢土)に還らせるはたらき(還相回向)です。特に、還相回向のはたらきは、浄土真宗の大きな特色になっています。親鸞聖人が常日頃から味わっておられた大切ないのちの受け止めです。

すべてのご法要は、生死の苦に迷う私たちが、苦を超える道を頂く大切な場です。苦悩を超えていく道とは、自己中心的な物差しでは決してありません。苦悩を抱えるからこそ、阿彌陀如来様の大慈悲が恵まれていることをそのま

ま頂くばかりの道なのです。そこには、ゆるぎないよりどころが恵まれてまいります。空席にご一緒にお参りしてください



るといふ味わいから、さらに、善了寺の境内に集うすべての方々が、毎朝共にお勤めくださっていると味わう世界が開かれてまいります。それは、地域に線引きをすることで決まっています。いづれでもどこでもどんな場合でも、必ず救う阿弥陀如来様の御本願がよりどころであるからこそ、私の線引きは打ち破られて、お一人おひとりに味わうことのできる豊かなお念仏の世界が開かれていくのです。

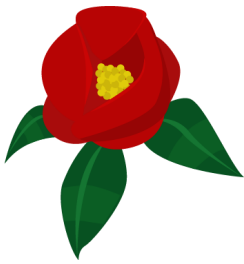
「新しい一日が恵まれました。」といつもご法話で締めくくらせていただいております。いつでもどこでもどんな場合でも、阿弥陀如来様と共にある人生です。是非、善了寺にお参りください。

住職雑感

◎お朝事の記事を書かせていただきました。生活の中に仏事があることの尊さを思います。是非、みなさんの日暮の中に仏事のご縁を結んでいただければと思います。お仏壇に手を合わせる日暮には、尊い恵みがございます。お寺に参ることができなくとも、朝七時には、お寺でおつとめがある。ご一緒に手を合わせて一日を初めてみよう等、是非、お念仏のご縁を日暮の中に頂いてまいりましょう。

◎毎年のお送りしているお知らせを同封させていただきます。今年もご協力のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

◎おかげさまで、長男成田顕慈が、成人式を迎えることができました。みなさんのお育てのおかげです。ここから感謝申し上げます。京都の龍谷大学で学びを深めてもらいたいと願っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



平成29年2月・3月の行事予定

定例法話会 2/8 14時
高願寺住職 宮本 義宣師

定例法話会 3/8 14時
本願寺派布教使 高見沢孝之 師

親鸞聖人月命日
浅井成海先生月命日法要
2/16 14時
引き続き『今を生かされて』輪読会

親鸞聖人・浅井成海先生月命日
3/16 14時
引き続き『今を生かされて』輪読会

春季彼岸会期間

3/17 ~23
期間中毎日 10時・14時 法要
詳細 次号



懐かしい文化と新しい暮らしと出会う

情報マガジン

茶 堂~CHA-DEAU~

<http://www.chadeau.com/>

気軽にアクセスしてください



発行責任 浄土真宗本願寺派善了寺 住職成田智信

メール: yan0348@gmail.com ホームページ <http://www.zenryouji.jp/>

住所: 横浜市戸塚区矢部町125 電話: 045-881-0348 FAX: 045-881-0379